点类 小 口 b	マルナント かばさん	1.34.6	스 IRA 1 . MA
授業科目名	刑事法概論	大学名	白鷗大学
科目区分	VI. W 4g VI. 24 W 4V	開講時期	前期(4月11日~8月5日)
学部・学科等	法学部法律学科	曜日	月曜日
必修・選択区分	A 24 F	時限 (時間)	1時限(9時00分~10時30分)
標準対象年次	全学年	授業形態	講義
単位数	2 単位	授業会場	本校舎
担当教員名	松原和彦		
電話番号(代表	0285-22-1111	e-mail アドレ	gakumu@ad.hakuoh.ac.jp
者名)		ス	
オフィスアワー	特に設けず, e-mail や電話で予	·約を取ってから,	質問や相談に応じる。
授業の概要	特に設けず、e-mail や電話で予約を取ってから、質問や相談に応じる。 〈授業の目標及びねらい〉 刑事法の基礎知識の習得 2. 刑事法における課題の把握 〈前提とする知識・経験〉 高等学校の現代文、小論文および政治経済の基礎知識を前提とする。 〈授業内容と具体的な進め方〉 講義 〈授業計画〉 第1回 序論 第2回 刑法の基礎 第3回 構成要件論 第4回 遺行協論 第5回 遺行論 第6回 刑事訴訟法の基礎 第7回 犯罪の捜査 第8回 公判手続 第10回 刑事政策の基礎 第11回 刑事政策の基礎 第11回 刑事制度 第12回 犯罪者の処遇 第13回 犯罪者の処遇 第13回 犯罪法の基礎 第11回 計劃制度 第14回 まとめ(1) 援業計画は、シラバス(講義概要)作成時点でのものであり、変更があり得る。 〈教科書・参考書・教材と入手方法〉 1. 三井誠ほか編『入門刑事法〔第5版〕』(有斐閣、平成25年)本体2,500円+税 2. 任意の(小型) 六法 〈成績評価法〉 ①具体的な評価方法 定期試験: 100% 〈教員からのメッセージ〉		